

ステージゲート	フェーズ0 (発想段階)	フェーズ1 (構想段階)	フェーズ2 (実用化段階)
研究開発テーマ	農林水産・食品分野における政策的・社会的な課題の解決に資する研究開発テーマを設定		
対象	新たなビジネス創出を目指して革新的な研究開発に取り組む研究開発型スタートアップ等 (①中小企業者(原則設立15年以内、みなし大企業は除く)、②J-Startup 又はJ-Startup地域版の選定スタートアップ、 ③起業して研究開発成果の事業化を目指す研究者(応募は所属機関)、のいずれか)		
期間	2年以内	1年以内	2年以内
委託費	1,000万円/年以内	1,000万円/年以内	1,000万円/年以内
主な研究(取組)内容	革新的な技術シーズの創出	FS、PoCの実施	事業開始に必要な研究開発事業実施に向けた準備
主な達成目標	革新的な技術シーズの確立 知財戦略の設定	技術的課題の明確化 有望な事業モデルの構築	法人設立を含む事業実施体制の確立 具体的な事業計画の策定 VC等からの出資の獲得

伴走支援

経験豊富なプログラムマネージャー（PM）が、研究課題に応じて事業化をサポート

- メンタリング
- セミナー
- マッチング
- ピッチ

メンタリングにおける支援例（想定）

- 技術改良の助言
- 事業化を意識した技術的な助言
- 知財戦略の助言 等

- 技術改良の助言
- FS、PoC、市場調査、マーケティング調査の支援
- 事業モデル構築支援 等


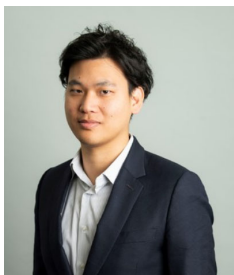
- 技術改良の助言
- 経営人材マッチング
- 知財調査、資金調達支援
- 事業計画策定支援、事業開始準備の助言 等

スーパーアグリクリエーター発掘支援
本プログラムで受けられる事業化支援

プログラスマネージャー (PM)



- PMは、株式会社クニエの原 誠氏、豊橋技術科学大学の高山 弘太郎氏、Beyond Next Ventures株式会社の有馬 暁澄氏の3名が務めます。
- 経済界、アカデミア、VCにおいてネットワークと事業経験を有する3者が、事業化をリードします。

PM	実績、経験	本事業の役割
 <p>原 誠 (PM代表) 株式会社クニエ</p> 	<p>株式会社クニエのマネージングディレクター。経済界のコンサル実績や経済界・農業界とのネットワーク、農林水産業の基礎、先端技術の知見を有し、農林水産業界の特性と技術を理解した上で、事業化に関する助言、関係機関とのマッチング等を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none">• ものづくりの事業化助言• 農林水産現場とのマッチング (課題、ニーズヒア)• 大企業等とのマッチング (研究開発・製品製造・販売パートナーの探索) 等
 <p>高山 弘太郎 豊橋技術科学大学</p> 	<p>農林水産省委託プロジェクト等、多くの研究統括経験を有するとともに、自身も大学発ベンチャーの立ち上げに携わった実績もあり、ビジネス化の視点を含んだ技術的な助言が可能である。日本学術会議会員として国内外の多様な学術分野におけるアカデミアネットワークを有する。</p>	<ul style="list-style-type: none">• 事業化を念頭に置いた研究開発助言• 研究開発における国内外のアカデミア連携 等
 <p>有馬 暁澄 Beyond Next Ventures 株式会社</p> 	<p>Beyond Next Ventures株式会社パートナー。国内外の農林水産業のスタートアップへの投資及びハンズオン支援、自治体とのアクセラレーションプログラムの運営実績を有し、事業化に必要な実践的な知見やノウハウを提供する。</p>	<ul style="list-style-type: none">• ビジネスモデル構築、事業計画策定ノウハウ教示• 事業化に必要なノウハウ (マーケティング、資金調達等) の提供 等